

資料 学内外での発表・講演

平成 20 年度以降における、センター教職員の学内・学外での発表講演、学術研究の成果は下表のとおりです。

種別	著者・発表者	題目	掲載誌、学会、講演会	発表年月
国内会議	柳生大輔	遠隔教育等における実施環境構築支援に関する研究	2009 年電子情報通信学会総合大会、情報・システム講演論文集 1, p.187	2009 年 3 月
研究会	柳生大輔, 野崎剛一	長崎大学における情報基盤設備の維持管理	第 12 回学術情報処理研究集会, 学術情報処理研究 No.12 2008, pp.108-111	2008 年 9 月
シンポジウム	泉昭年, 上繁義史, 堀良彰, 櫻井幸一	ブロックスクランブル方式に基づくキャンセルラブルバイオメトリクスにおける境界線問題解決手法の実験・分析	2009 年 暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2009)	2009 年 1 月
国際会議	Akitoshi Izumi, Yoshifumi Ueshige, Yoshiaki Hori, Kouichi Sakurai	An Evaluation of Improvement Scheme for Boundary Problem in Cancelable Biometrics Based on Block Scramble	The 4th International Conferences on Information Security and Cryptology (Inscrypt 2008)	2008 年 12 月
シンポジウム	泉昭年, 上繁義史, 堀良彰, 櫻井幸一	ブロックスクランブルに基づくキャンセルラブルバイオメトリクスの改善手法の評価	コンピュータセキュリティシンポジウム 2008 (CSS2008), pp797-802	2008 年 10 月
論文	西田孝洋, 和田光弘, 伊藤潔, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄	系統的な情報処理教育による薬物動態の理解向上の試み	IT活用教育方法研究, 11(1), pp. 1-5	2008 年 11 月
国内会議	西田孝洋, 和田光弘, 伊藤潔, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄	薬物動態および統計解析の理解向上へ向けた系統的な情報処理教育の試み	平成 20 年度全国大学 IT活用教育方法研究発表会講演論文集, pp.96-97, D-7	2008 年 7 月
国内会議	丸田英徳, 西田孝洋, 鈴木斉, 黒川不二雄	導入前における eラーニングに対する教員の意識調査	平成 20 年度 教育改革 IT戦略大会 講演論文集, pp.68-69, B-6	2008 年 9 月
国内会議	西田孝洋, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄	eラーニング普及へ向けた自学自習用オープンコースの作成	平成 20 年度 教育改革 IT戦略大会 講演論文集, pp.76-77, B-10	2008 年 9 月

国内会議	西田孝洋,麓伸太郎, 中村純三,丸田英徳, 鈴木斉,黒川不二雄	インターネットでの e ラーニングによる 予習を基本にした薬剤学実習の実践	日本医療薬学会第 18 年会 講演要旨集, p.371, 20-P3-549	2008 年 9 月
研究会	加藤康博,丸田英徳, 黒川不二雄	テクスチャ特徴と時系列特徴を用いた 煙検出についての一考察	電子情報通信学会技術 研究報告. IE, 画像工 学 108(324), 35-40	2008 年 11 月
研究会	西田孝洋,丸田英徳, 鈴木斉,黒川不二雄	学習者の協働作業による薬剤師国家 試験対策コンテンツの作成とその成果	平成 20 年度情報教育 研究集会 講演論文集, pp.545-546	2008 年 12 月
国内会議	丸田英徳,石井雅博, 佐藤 誠	画像の極値情報に基づく注目領域推 定	Vision, 21 巻, 1 号, p. 69	2009 年 1 月
国内会議	畑 友美,石井雅博, 唐政, 山下和也, 佐藤 誠, 丸田英徳	2つ並んだ目玉模様の誘目性の評価	Vision, 21 巻, 1 号, p. 85	2009 年 1 月
研究会	丸田英徳,木原大輔, 藤村 誠	視覚 フィードバックによる Pseudo-Haptics を利用したリハビリテ ーション支援システムの検討	第 1 回日本バーチャルリ アリティ学会 力触覚の 提示と計算研究会予稿 集	2009 年 1 月
シンポジウム	木原大輔,藤村誠, 丸田英徳,今村弘樹, 黒田英夫	リハビリテーション支援システムにおけ る Pseudo-Haptics 適用の検討	インタラクション 2009 予 稿集	2009 年 3 月

資料 平成 20 年度本センターにて獲得した競争的資金

番号	研究費種目	担当者等	題目	金額
1	大学高度化推進経費【全学共通プログラム経費(年度計画対応)】	情報メディア基盤センター	eラーニング教材の整備	160万円
2	大学高度化推進経費【全学共通プログラム経費(年度計画対応)】	情報メディア基盤センター	eラーニングポータルサイトの構築	200万円
3	科学研究費補助金(若手研究(B))	柳生大輔(代表)	遠隔教育等における実施環境構築支援に関する研究	65万円(平成20年度分)
4	科学研究費補助金(基盤研究(B))	藤木卓(代表)、柳生大輔 他(分担)	原爆への科学技術的認識を育てるVR教材の開発と遠隔授業実践	※分担者への配分は無し